

いつでも頼れるサポートがもりだくさん!

南相馬市

子育て ライフプラン

応援ガイドブック



Minamisoma

Life Plan
Support Guide Book

はじめに

暮らしていくことは、変化していくこと。

嬉しいことも、思いどおりにいかないことも、
予想外のことだって、誰にでも訪れます。

そこで、いろいろなことが起こる人生の伴走者としての
「南相馬市」を知ってもらえたら。

住まいのこと、結婚のこと、子どものことなど、
それぞれの担当部署が心を込めて、
頼れる仕組みや援助を考えています。

「知らなかった」ではもったいない、
みなさんをサポートするいろんな制度。
「知っていてよかった」「利用しよう」と
誰にでも思ってもらえるように、
「不安だな」「どうしよう」と感じたら、
まずは行政の窓口に来てもらえるように。

南相馬市で取り組んでいる
「住まい」「結婚」「妊娠・出産」「子育て」「教育」に
関わる市の取り組みについて紹介します。

※掲載している事業や取り組みは2021年4月時点のもの（実施予定のものを含む）であり、今後、変更や終了となる場合があります。

※P4からはライフステージ別の具体的な取り組みを紹介しています。
大きな文字で書かれ、マーカーが引いてある名称が事業名または
取り組み内容です。お問い合わせの際に参照してください。

※担当課メッセージ掲載職員は2021年3月時点のものです。



住まい

Living

南相馬市で暮らしたいと思ったら、まずは住むところが必要です。理想の家探し、家づくりのお手伝いも、実はわたしたちの仕事の一環です。



CONTACT US

建設部建築住宅課
住宅係

☎ 0244-24-5406

市民生活部
生活環境課
新エネルギー推進係

☎ 0244-24-5248

PICK UP!

Q 家探して大変。古民家をリノベーションして暮らすことにも興味があるのですが……。

A

市が把握している空き家等情報を提供する「**空き家・空き地バンク**」があります。物件情報は、市役所や区役所の窓口のほか、ウェブサイトで見ることできます。市内26の不動産屋さんの協力もあり、バンクの充実ぶりは全国でもなかなかのもの。これまでに空き家では100軒近い住宅が成約されています。2021年度からは、**バンク登録物件の購入や賃貸時の改修を支援する制度**が開始されます。

改修支援の額は、転入する18歳以下の子を持つ世帯、45歳未満の若者夫婦、多世代同居、近居、就業、市内在住など要件により異なりますが、最大で200万円！県外から移住の方には県の支援制度もありますので、気になる方は、ぜひ詳細をチェックしてみてくださいね。



詳細はコチラ

建設部
建築住宅課

市内在住の方も
対象になります！

Q 住まいにはお金がかかる！新しい暮らしをスタートさせるために、何か支援はありますか？

A

「**住宅購入世帯等定住促進事業**」では、市外からの転入などにより、市内でアパート等を借り上げる子育て世帯や若者、市内で住宅（新築・中古）を取得する18歳以下の子を持つ世帯、45歳未満の若者夫婦、多世代同居、近居、就業する方を支援しています。条件を満たせば、アパートなどに入居する場合は18万円、住宅取得の場合は50万円から最大で150万円を補助。もし県外から新たに南相馬に引越してくる場合などは、80万円の追加支援もあります。2021年度からは、市内在住の方の対象が拡大。親世代との同居や近居に加え、多子世帯（18歳以下の同居の子が3人以上）も対象となり、50万円から最大150万円が補助されます。「市内で心機一転、新しい生活を」という後押しにもなったら嬉しいですね。



詳細はコチラ

建設部
建築住宅課

子ども3人以上で
125万円補助！

OTHER SUPPORTS

住まいの支援、他にも
知っておきたいこと

他の支援や、知っておきたい情報をまとめました。

エコな暮らしを応援！



最大43万円
補助

家庭での再生可能エネルギーの自産自消が増えてほしい。「**太陽光発電システム等の導入補助**」では、住宅用太陽光発電システム、家庭用エネルギー管理システム（HEMS）、住宅用蓄電池システムを設置する人に最大43万円の補助金を用意しています。だいたい工事後1か月以内には申請が必要なので、設置を検討したらまずは要件をチェック！

詳細はコチラ

市民生活部生活環境課
新エネルギー推進係

移住の相談ならおまかせを！



南相馬市ふるさと
回帰支援センター
は、道の駅南相馬
「野馬追の里」の観
光交流館内にあり、
移住や二拠点

生活についての情報発信や相談を行っています。2020年度にはオンラインでの移住相談（30分）も可能に。南相馬市の雰囲気に触れて暮らしを体験したい場合には、農

家民宿もおすすめ。紹介の窓口になっています。



南相馬市ふるさと回帰支援センター

多様な働き方を応援！

充実のワーキングスペース

原ノ町駅から徒歩8分の「NARU」では、ワーキングスペースとしての利用のほかに、新しい働き方を学



んだり、まちづくりに関する講座などが開かれ、受講時には子どもの一時預かりサービスも。



マチ・ヒト・シゴトの結び場 NARU

担当課メッセージ
MESSAGE

住まいの選択肢を増やすために

東日本大震災で市外へ避難していた方たちの住宅確保のために、豊富な住まいの選択肢を用意できたと空き家バンクを充実させてきました。震災から10年が経ち、これからは新たに南相馬に移住したい方や多子世帯の方の利用にも力を入れていこうとしています。住宅面から、南相馬への移住や住宅取得の選択肢を増やすお手伝いをしていきたいですね。



建築住宅課 住宅支援係
主事 馬場政彦

結婚

Marriage

運命の人は近くにいるのに、まだ出会っていないだけかも？
人生のパートナーを見つけるきっかけをつくるために、独自の結婚応援事業を充実させています。



CONTACT US

こども未来部
こども家庭課
子育て企画係

☎ 0244-24-5215

PICK UP!

Q 婚活の一步を踏み出すのに、まずはじっくり、1対1で結婚について相談したいです。

一步踏み出す
お手伝いをします。

A みなさん「**婚活個別相談会**」を利用しています。結婚を望む人やその家族がじっくりと縁結びサポーターに相談する機会です。火～木曜日は18時～19時40分、日曜日は13時～16時40分までの間の約40分で枠を設けていて、メールで申し込み後に日程調整をしています。相談は無料で、相談に乗る縁結びサポーターは男女2人。複数の客観的な視点で親身に話を聞いてくれるので、身近な人たちとはまた違ったアドバイスがもらえるはず。話を聞いてもらうだけで考えが整理されることもあるので、結婚に対してややもやがあれば、一度相談会に参加してみても。希望があればオンラインでの参加もOKです。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て企画係



Q そもそも出会いがない～～！

交流イベントを
開催



詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て企画係



A 独身男女の**出会いや交流ができるイベント**を、企画、開催しています。実は、ここで出会って結婚したカップルもいるんです。イベントの内容も、手作り体験やスイーツビュッフェなど、楽しく参加できるように工夫しています。コロナ禍ではオンライン会議システムZoomを利用した交流会を実施するなど、新しい手法も取り入れています。令和3年度からは県が委託する**オンライン結婚マッチングシステム「はぴ福なび」の会員登録費用の補助**（1万円）と、市が指定する**結婚相談所費用の支援**（最大20万円）を実施。AIを活用した県内独身男女とのマッチングや、民間結婚相談所を利用したパートナー探しを支援します。

OTHER SUPPORTS

結婚の支援、他にも
知っておきたいこと

他の支援や、知っておきたい情報をまとめました。

縁結びはお任せを♡

「結婚を後押ししたい！」と名乗り出てくれたボランティアの方々11名（2021年2月現在）が、「**縁結びサポーター**」として、結婚を応援するイベントのスタッフや個別相談会の相談員として活躍中です。40代から70代の人生の先輩たちは、気さくで話しやすい方ばかりなので、ぜひ気軽に相談してみてください。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て企画係



婚活以外にも役立つ！

コミュニケーション術



婚活イベントの前には、**コミュニケーション講座**などを事前開催することもある。学ぶのは、笑顔のつくり方、男女の受け取り方の違い、たくさんの人とコミュニケーションをとる術など。講座を経て参加すると、参加者の雰囲気もいい感じに。普段の生活の中でも生きる講座です。

店や会社も出会いを応援！

応援企業
増えています

「**結婚応援企業**」に現在登録しているのは、市内の金融機関、建設会社、運送会社、スーパー、幼稚園、美容室、飲食店など業種も多様な11団体（2021年2月現在）。出会いの場となる交流会などを、市役所と一緒に企画しています。企業が主体の異業種交流会なので、婚活としてはもちろん、市内に新しいネットワークができることも期待できます。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て企画係

担当課メッセージ
MESSAGE

ご縁の種まきを続けたい

ご縁ってどういうところからつながっていくか全く分からないもの。だから少しでも出会いのきっかけを増やしていきたいです。縁結びサポーターの方から、市の取り組みがきっかけで結婚した方たちがいると聞いたときは、本当に嬉しかったです。他人だからこそ頼れることもあると思うので、遠慮しないで連絡してください。



こども家庭課
子育て企画係
主事 高野敦雄

妊娠 出産

Pregnancy・Childbirth

いざ子どもがほしいと思っても、妊娠、出産までには人によってさまざまなハードルがあるかもしれません。安心して妊娠や出産に臨めるような制度があります。



CONTACT US

健康福祉部 健康づくり課
母子健康係

☎ 0244-23-3680

母子健康包括支援センター
「すこやか」

☎ 0244-24-5338

こども未来部 こども家庭課
子育て支援係

☎ 0244-24-5215

PICK UP!

Q なかなか子どもを授かれず、悩んでいます。
不妊治療にはお金もかかりそうだし、踏み込めません。

「授かりたい。」を
サポート

A 不妊等に関する相談について、市や県で相談窓口を設けています。具体的に治療を行う場合は、**福島県等の治療費助成**により、特定不妊治療（体外受精、顕微授精）及び男性不妊治療の一部について30万円（※治療内容により10万円）まで、不育症治療15万円までの助成が受けられます。また、市では2021年度から**不妊治療費等上乗せ助成**を実施。回数制限や県助成額との調整など諸条件はありますが、不妊症検査、一般不妊治療（人工授精など）5万円、特定不妊治療及び男性不妊治療15万円（※初回のみ30万円）、不育症治療15万円を上限に上乗せするなど、検査から治療まで、幅広い支援が受けられます。いま、社会でも不妊治療を応援する機運が高まっています。なかなか妊娠しないと感じたらご相談ください。

詳細はコチラ
健康福祉部
健康づくり課



Q 赤ちゃんの紙おむつやミルク、どんどんなくなるよ～。
何か支援はありますか？

第3子はお祝い
30万円+10万円!

A 南相馬市独自のプレゼントに「ようこそ赤ちゃん誕生祝い品支給」があります。赤ちゃんとの生活でたくさん使う、紙おむつ、おしりふき、粉ミルクに使える2万円分（千円券×20枚）の給付券が支給されます。給付券は、市内のベビー用品店、スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンターなどの登録店で使えます。このほか、2021年度からは市産米もプレゼント。地元の農家さんが栽培したおいしいお米が、なんと30kgも自宅まで配送されます。また、第3子以降の子どもが生まれた子育て家庭には「**多子世帯子育て応援支援金**」支給も。出生時に30万円、小学校入学時に10万円が、それぞれ支給されます。

詳細はコチラ
こども未来部
こども家庭課



Pregnancy・Childbirth

OTHER SUPPORTS

妊娠・出産の支援、他にも
知っておきたいこと

他の支援や、知っておきたい情報をまとめました。

妊娠から出産まで
健診費用をサポート

妊婦健診助成
回数制限ナシ!

妊娠から出産までなるべく金銭的な不安や負担を少なくしたい。その思いから、南相馬市では**健診の公費負担**に力を入れ、妊娠中から産後健診の費用の助成をしています。妊婦健診の助成回数に制限はありません。歯のコンディションを崩しやすい妊娠中の歯科健診についても、公費負担で受けることができます。

※「**未熟児養育医療費助成事業**」では、入院が必要な未熟児が指定養育医療機関に入院した場合に、保険適用となる医療費などが給付されます。

「げんきッズ!!ネット」には、赤ちゃんが生まれたら必要なこと、知っておきたいことがまとまっています。



小さい頃から

本と仲良くなれる環境



赤ちゃんの10か月児健診時に、絵本やおやすめのブックリストなどをプレゼント。中央図書館では赤ちゃん向け

のお話会「おはなしのへや」を毎月第2木曜日に行い、親子の交流の場にもなっています。絵本だけでも2万3千冊以上の蔵書があり、おもちゃの貸し出しも人気のキッズフレンドリーな図書館。いろいろな使い方ができますよ。

詳細はコチラ
南相馬市立
中央図書館



産後ケアで一息ついて

産後ケア事業は、南相馬市立総合病院では産後6か月以内に日帰りケア（1,600円）及び宿泊ケア（1泊2日9,300円）、相馬市の相馬助産所では、産後1年未満に日帰りケア（1,600円）及び訪問ケア（2021年度より、700円）を利用することができます。乳房ケアや母乳相談、赤ちゃんの健康チェックのほか、育児全般の相談をすることができます。疲れがたまり、悩みを抱えがちな時期なのでぜひご利用ください。

詳細はコチラ
健康福祉部 健康づくり課
母子健康包括支援センター
「すこやか」



担当課メッセージ MESSAGE

少しでも不安を少なくしたい

妊娠・出産にまつわる不安や困りごとは人それぞれ違うもの。だからこそいろいろな人に相談したり、いろいろなサービスの中から自分に合ったものを利用してもらいたいです。ちょっとしたことで、遠慮なくご相談ください。南相馬市を、さらに安心して赤ちゃんを産んで育てられる地域にしていきたいと思っています。



健康づくり課
母子健康係
係長 相良昭子

子育て

Childcare



乳幼児期からしだいに社会生活を始める子どもたち。安心して保育や教育が受けられるように、特に経済的なサポートを充実させています。

CONTACT US

こども未来部
こども家庭課
子育て支援係

☎ 0244-24-5215

こども未来部
こども育成課
幼児育成係

☎ 0244-24-5242

健康福祉部
健康づくり課

☎ 0244-24-5336

PICK UP!

Q 保育園や幼稚園にはまだ通っていませんが、家庭での保育に何か支援はありますか？

A 申請すれば、子どもが生まれた月から「在宅保育支援金」を1人につき月1万円を受け取ることができます。多様な子育て環境を応援しようと始まった南相馬市独自の制度。保育園、認定こども園、認可外保育施設、託児所に通っていないことなど条件を満たせば、3歳未満まで使える制度で、該当する子どもがいる家庭には申請書を送ってご案内しています。4月から9月の前期と10月から3月までの後期で年に2回申請のタイミングがあります。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て支援係



市独自に
月1万円支給

Q 保育園や幼稚園へ入園しやすいと働きやすい！どうか応援して～。

A 市独自の施策として、0歳から2歳児に対する「保育料無料化」、3歳から5歳児の「給食費保護者負担を軽減」、市内認可外保育施設利用者に対する助成などに取り組んでいます。市内には幼稚園、保育園、こども園、小規模保育施設など21園が開園しています。それぞれに特色があり、園によっては、19時までの延長保育、0歳児保育、障がい児保育など、多様な保育のニーズに対応しています。また、「一時預かり」、「ファミリーサポート事業」、「ショートステイの利用」など、子育ての手助けになる制度はさまざま。家族だけで子育てをしなくても大丈夫。ぜひ制度を利用してください。



詳細はコチラ

一時預かり・
託児



詳細はコチラ
保育園

市独自の保育料
無料化実施

OTHER SUPPORTS

子育ての支援、他にも
知っておきたいこと

他の支援や、知っておきたい情報をまとめました。

18歳まで医療費無料。

子どもみんなが医療を受けやすく

原則窓口
負担なし



「子ども医療費
受給資格証」
があれば、保
険診療分の医療
費や、入院した
ときの食事代の

負担がなくなります。南相馬市、相馬市、新地町の医療機関での窓口負担も原則なし。「予防接種費用助成」や「夜間小児救急等医療提供」などにも取り組み、費用の心配や時間の制限で病院に行きづらさがないようにしています。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て支援係



詳細はコチラ

健康福祉部 健康づくり課

多くの子育て世帯が

もらえる手当もあります

生まれてから中学卒業までの間、国から支給されるのが「児童手当」。金額は0歳から3歳未満一律1万5千円、3歳から小学生までは第1子・第2子は1万円、第3子以降なら1万5千円、中学生は一律1万円。それぞれ6・10・2月に登録口座に振り込まれます。所得制限を上回る場合は、一律5千円になりますが、いずれも窓口への申請が必要です。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て支援係



ひとり親家庭を応援する

さまざまな制度があります

「児童扶養手当」は、子どもの人数や所得によって金額は違いますが、18歳までの子どもを養うひとり親に支給されます。「ひとり親家庭医療費助成」は18歳未満の児童がいるひとり親の医療費について、月の自己負担額の合計から千円を差し引いた額を助成するもの。2021年度からは「ひとり親養育費確保のための公正証書作成・保証契約保証料の補助」も開始します。その他、就業支援や就業のための学びの費用の助成などもあります。

詳細はコチラ

こども未来部 こども家庭課
子育て支援係



担当課メッセージ

MESSAGE

親も子も、笑顔で
過ごせる地域にしたい

南相馬市の子育てに関する情報を知るには、「げんきッズ!! ネット」が便利です。今後さらに子育てしやすい地域にしていきたい思いは、まちづくりにも生きています。現在も原町区、鹿島区に全天候型や屋内の遊び場があって、雨の日も楽しめますし、2021年4月には小高区にネット遊具なども楽しめる完全屋内の施設がオープンしますよ。



こども家庭課
子育て支援係
主事 岸本莉央

教育

Education

市内で受ける教育の充実から、地元を出ての学びの応援まで。ここでは経済的なサポートを中心に紹介します。



CONTACT US

教育委員会事務局
教育総務課 総務係

☎ 0244-24-5282

教育委員会事務局
学校教育課
教育企画係

☎ 0244-24-5283

教育委員会事務局
学校教育課 学務係

☎ 0244-24-5283

PICK UP!

Q 小中学校の授業の方法も
どんどん新しくなっているそうですが……。

A 市内小中学校では、ICT「Information and Communication Technology (情報通信技術)」を活用した学習を進めるため、教室への電子黒板の設置をはじめ、**校内の通信環境整備に合わせ児童生徒1人1台のタブレットを導入**しました。ICTを活用した授業は、児童生徒のアンケートでも「楽しい」、「分かりやすい」と好評で、学ぶ意欲の向上につながっています。また、家庭学習でICTを活用するため、小中学校へ通う子どもを持つ世帯を対象に**通信環境整備に関わる費用の支援**を行っています。

家庭でもICT



詳細はコチラ
教育委員会
事務局
学校教育課



Q 進路はどうしよう……。学費の心配も大きいです。

A 市独自の取り組みである「**みらい育成修学資金**」では、大学・短大・専門学校・高校等へ進学する子どもに、広く経済的なサポートをしています。育英資金の給付・貸付のほかに、**看護師、保育士のための学校の修学資金の貸付が充実**。入学金、毎月の授業料と生活費としての資金に充てていただけます。市内に就職した場合には返済が免除になります。

条件次第で
返済免除!

詳細はコチラ
教育委員会
事務局
教育総務課



OTHER SUPPORTS

教育の支援、他にも
知っておきたいこと

他の支援や、知っておきたい情報をまとめました。

小中学校の給食費を助成

南相馬市内の小中学校すべてで、主食である地元産の米飯分の**給食費を助成**しています。また、米以外にも相馬農業高校生が作った加工品を使ったり、市内で採れた野菜、福島県産の畜産物や魚介類をメニューに組み込むなどの取り組みも。豊かな食資源がある地域ならではの地産地消や食育にも積極的です。

「お金がない」ことで
進学をあきらめないために

「**高等教育の修学支援新制度**」は、住民税非課税世帯の学生などを対象とした、大学、短大、高専、専門学校の授業料や入学金を免除または減額したり、奨学金を支給をしたりする制度です。金額は当てはまる条件や進学先によって違いますが、学ぶ意欲がある学生の可能性を応援するために2020年度から国が定めた新しい制度です。問い合わせは在学校又は進学先へ。

高校在学中の支援も、
拡大しています

「**高等学校等就学支援金制度**」ができ、さらに制度が見直され、高校授業料の実質無料化が広がっています。所得制限はありますが、県立高校の場合月額9,900円の授業料が無償に。全日制の私立高校の場合も、年間最大39万6千円が支給されます。この制度の手続きについては高校から案内がありますので、問い合わせも各高等学校へ。

担当課メッセージ
MESSAGE

学びの種はあちこちに。
がんばる人を応援したい

今は全国各地からの大学生が市内で活動するようになり、身近な存在になりました。地域の方はもちろん、市外から訪れる方と触れ合う機会が増えたことが、広い意味での学びにもつながっていけばいいですね。市でもがんばっている学生をサポートする制度が充実してきています。いろいろな制度があるので、学生にも自分事としてサポートの内容を知ってほしいです。



教育総務課 総務係
副主査 蒔田健二

最大1000万以上のサポート!



南相馬市暮らしで 支援が受けられる金額を 試算してみました

もっと若い人たちが暮らしやすい、子育てのしやすいまちにしていけるためのさまざまな施策。もしもその恩恵を全部受けたら!? 経済的支援以外のサポートも充実していますが、ここでは子ども1人に対する経済的な支援の厚さを見てみましょう。

	施策	国・県他助成額	市独自助成額	試算の条件等
妊娠	妊婦一般健康診査助成		135,870	15回受診
	妊婦歯科健康診査助成		8,000	1回受診
出産	出産育児一時金	420,000		分娩1児あたり
	出産手当金	543,900		協会けんぽ加入。 出産前42日、出産後56日分
	ようこそ赤ちゃん 誕生祝い品支給事業		20,000 及び市産米 30kg	給付券支給
	多子世帯子育て 応援支援金		400,000	第3子の出産時 300,000円 及び入学時 100,000円
	産婦健康診査助成		13,120	2回受診 (産後2週間、産後1か月)
	新生児聴覚検査		8,500	1回受診
住まい	太陽光発電システム・ HEMS・蓄電池補助金		430,000	太陽光発電、 HEMS、蓄電池の設置
	太陽光発電システム・ 蓄電池 (V2H) 補助金	補助制度あり		太陽光発電、 蓄電池、V2H設備の設置
子育て	幼児教育・保育の無償化 【0～2歳児】		1,468,500	生後4か月から保育園入園
	幼児教育・保育の無償化 【3～5歳児】	1,494,000		3歳以降も保育園
	幼児教育・保育の無償化 【3～5歳児給食費】		162,000	3歳以降も保育園

	施策	国・県他助成額	市独自助成額	試算の条件等
子育て	予防接種費用助成		54,000	年1回、中学生まで接種
	児童手当	1,980,000		出生から中学生まで
	乳幼児こども医療費助成 【18歳以下】	298,500	204,500	出生から18歳まで (各年代の自己負担額平均より算出)
教育	小・中学校給食費助成		59,110	米飯分を助成
	ICT 家庭学習支援 (家庭学習支援金支給事業)		10,000	小学生・中学生の子を持つ世帯
	ICT 家庭学習支援 (通信環境整備支援金支給事業)		10,000	光回線等新規契約世帯 (ルーター等購入は半額)
	高等学校等就学支援金	356,400		県立高校入学



5,092,800 2,983,600

子ども
1人あたり
合計 **8,076,400 円**

その他の経済的サポート

オンライン結婚マッチング システム会員登録補助金	10,000 (市独自助成額)	試算の条件 「はぴ福なび」に 会員登録
指定結婚相談所 利用者支援事業	200,000 (市独自助成額)	市が指定する 結婚相談所に 登録・利用
不妊症、不育症 治療費助成	1,150,000 (県他助成額) 1,550,000 (市独自助成額)	不妊症検査 2回、人工授精 5回、 体外受精 2回、顕微授精 1回、 男性不妊治療 1回、不育症治療 1回 (ともに上限額で試算)
住宅購入世帯等 定住促進事業・ 空き家改修等 支援事業	1 180,000 2 500,000～最大2,000,000 3 500,000～最大1,750,000 (市独自助成額)	1 市外から移住し民間賃貸住宅に入居する若者、若者夫婦、子育て世帯 2 市外から移住し住宅取得する者で要件を満たす者 3 市内在住の多子世帯 (18歳以下の同居の子が3人以上)、3世代同居世帯、3世代同居世帯、空き家改修世帯で住宅取得する者
来てふくしま住宅取得支援事業 福島県多世代同居・近居推進事業 福島県空き家・ふるさと復興支援事業 福島県空き家再生・子育て支援事業	800,000～ 最大2,500,000 (県助成額)	県外から移住し住宅取得する者で要件を満たす者
みらい育成修学資金 (例：看護師等修学資金貸付)	4,000,000 (市独自助成額)	看護学校 (3年) を卒業し、 看護師資格を取得して市 内就職の場合

支援の恩恵は、手を挙げ
てはじめて受けられるも
のがあります。
「子育てライフプラン応援
ガイドブック」を参考に、
自分に合う支援をぜひ
活用してくださいね。

※掲載の内容は、2021年4月時点の制度に基づくモデルケースであり、今後、制度の変更や廃止等により、金額に変更が生じる場合があります。また、所得の状況等のほか、個別の要件が設けられている制度もありますので、必ずしも記載の金額が支給されるものではありません。

もっと知りたい
相談したい
つながりたい

南相馬市内の子育て情報が知りたい



げんきッズ!! ネット

南相馬市が運営する、子育てに関わる情報を
集めたウェブサイトです。

子育てについて相談したい



相談窓口一覧

自分のこと、家族のこと、子育てのことに関する相談や、
具体的なサポートにつなぐりたいとき、
どこに話をすればいいのかが分かります。

発行：2021年3月

南相馬市 こども未来部こども家庭課

〒975-8686 福島県南相馬市原町区本町二丁目27番地／TEL.0244-24-5215